

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和5年度学校評価計画

学校評価表作成について変更した点は朱書きしています

達成度（評価）

A：十分達成できている

B：おおむね達成でき

C : やや不十分である

学校名	神崎市立神埼小学校		C : やや不十分である D : 不十分である
1 前年度 評価結果の概要	・コロナ禍の中、様々な課題解決や教育活動推進に向けて、それぞれの担当を中心に組織で進めることができた。 ・共通理解・共通実践により教職員の指導力向上を図ると共に、児童主体の活動を活性化させる体制づくりを目指す。 ・G I G Aスクール構想を念頭に、タブレットを計画的かつ頻繁に活用し、学力向上を目指す。		
2 学校教育目標	『体を強く 心賢しく 学び合う せんだんの子』の育成 愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする		
3 本年度の重点目標	○落ち着いた学習態度を育成し、友達と関わり合いながら確かな学びの定着を目指す。 ○基本的な生活習慣を身につけさせ、健康で明るい生活態度を養う。 ○自己肯定感を高め、自分も友達も大切にすることのできる児童の育成を図る。 ○業務の効率化を図りつつ、教員の資質の向上を目指す。		

重点取組内容・成果指標				中間評価		5 最終評価					
(1)共通評価項目										主な担当者	
重点取組				中間評価		最終評価		学校関係者評価			
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言		
●学力の向上	○全職員による共通理解と共通実践 ○児童同士の間わりで学びを深める授業づくりの推進	○学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師90%以上。 ○百マス計算について各学年が設定した目標の達成。 ○授業で、自分の考えを書いたり友達と伝え合ったりすることができずかにより肯定的な成果をする児童の割合80%以上。	・教職員間でマイプランを共有し、毎学期共通実践を再確認すると共に、成果指標の振り返りを行う。 ・百マス計算の方法を共通理解し、発達段階、児童の発達態もともに各学年で目標や達成率を設定する。 ・「授業づくりのステップ1・2・3」を活用し観点に沿った「話し合う活動」を設定した授業づくりを推進し、年間を通して、校内研究等で取組を紹介する。 ・各教科等において「話し合う活動」の場を設定する。	A	・学力向上対策評価シートに示した共通実践については、全教員が実践している。 ・「授業で、自分の考えを書いたり友達と伝え合ったりすることができず」とと同様に児童の割合は約3%で達成率を達成している。 ・5月と12月の達成状況を比較すると、どの学年にも伸びが見られた。学年目標を達成した学年はまだ少ないが、継続して取り組み達成を目指していく。 ・「授業づくりのステップ1・2・3」を活用し観点に沿った「話し合う活動」を設定した授業づくりの推進についても、ほぼすべての教員が意識して積極的に取り組んでいる。職員研修(校内研)、話し合う活動についての取組の紹介や研究発表を行うことで指導力向上を図ることができた。今後も、他教科を含め、話し合う活動を効果的に設定し、授業づくりを進めていく。	A	・学力向上対策シートに示した共通実践については93%の教師が実践しており、成果指標を達成している。 ・「授業で、自分の考えを書いたり友達と伝え合ったりすることができず」と同様に児童の割合は約3%で達成率を達成している。 ・5月と12月の達成状況を比較すると、どの学年にも伸びが見られた。学年目標を達成した学年は2学年であった。 ・「授業づくりのステップ1・2・3」を活用し観点に沿った「話し合う活動」を設定した授業づくりの推進についても、ほぼすべての教員が意識して積極的に取り組んでいる。授業力向上の意識は高く、校内研究を核に今後も継続して、改善に努めていく。	A	・自分の考えや意見をうまくまとめる力については今後の更なる課題。 ・実際に手に取って本や文字と触れ合う必要などもある。 ・百マス計算のように目標の達成が分かるものは良い。タブレットドリルも活用したい。 ・自分のことだけでなく他のことにも取り組めるようになるには、「話し合う活動」の推進へ校内研究を行い、取組を期待する。 ・全体的な学力としては力もついてきたが、テストの成績でも向上していることが分かった。先立方の指導の成果とどう関係しているのか、一方で、教員の指導と学習については、少し評価が低いように感じた。テストでは、叙述問題は全問を正しく答えているとのことで、アンケートの項目が選ばれた評価も変わるものかと思える。	[まなび部] ・学力向上対策コーディネーター ・研究主任	
	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○道徳や人権に関するアンケートにおいて肯定的な回答をした児童85%以上	・ふれあい道徳や人権に関する取り組みについて保護者や地域に情報を発信する。 ・平和集会及び人権集会の実施	A	・「今年度の道徳の授業参観を1学期に1回、平和集会を8月、人権集会は12月に実施した。人権に関する取り組みは人権週間重点的に、学校だけでなく地域でも人権に関する内容を行って、人権に関する児童アンケートでは、「学校で安心して過ごしていますか」95%、「自分や友達を大切にしていますか」98%の児童ができていたと答えている。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。	A	・人権に関する児童アンケートでは、「学校で安心して過ごしていますか」が96%、「自分や友達を大切にしていますか」は99%と2学期よりさらに向上している。人権に関する指導は、集会や人権週間の時だけでなく、学年や学校に対して必要に応じて指導することができた。また、本年度は「なかよし積み木」に取組、教育的効果は大きかった。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。	A	・人権集会や平和集会などの取組は今後も引き続き実施してほしい。 ・ふれあいういすで地域とのかかわりがあればと思います。地区により、充実している話も聞いている。地域が子どもに目を向ける情報の発信を継続してください。	[こころ部] ・人権・同和教育担当者 ・道徳教育推進教員	
●心の教育	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○「いじめや不登校など、子どものサインを見逃さず、子どもの心情に寄り添う指導を行っている」と回答した教職員95%以上	・教師が、児童の「がんばり」を見つけ、称賛・承認する機会をもつことを通して、児童の自己肯定感を高める。 ・キャリアパスポートを活用して学期の目標を立てさせる。学期の終わりに振り返りをし、次の学期につなげる。	A	・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。	A	・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。	A	・いじめ対策委員など、現状をしっかりとりとることができている。 ・子ども心に寄り添う指導が顕著になってきていると感じています。 ・各校より不登校などにはいろいろな問題があると思いますが、今の気持ちや不安、不安に悩んでいる子どもの思いや悩みなど、引き続きお話しし、必要であれば適切な支援につなげていくことを考えています。	[こころ部] ・教育相談担当 ・教頭	
	●児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組むものとするための教育活動。	○「先生はあなたのよいところを認めてくれると思う」と回答した児童生徒80%以上 ○「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童生徒80%以上	・縦割り掃除の実施(週2回) ・縦割り遊び(月1回)や神小ウォークラリーの実施	A	・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。	A	・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。	A	・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。	[こころ部] ・生徒指導担当	
●健康・体づくり	●高学年児童のリーダーシップを育てると共に、下級生の上級生へ憧れる気持ちを育て、「お互いを高め合う集団」としての集団力を高める縦割り班活動	○縦割り活動の振り返りにおいて肯定的な回答をした児童85%以上。	・縦割り掃除の実施(週2回) ・縦割り遊び(月1回)や神小ウォークラリーの実施	B	・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。	B	・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。	B	・登下校など、縦割り活動の身近なところから見直しが必要。 ・縦割り遊びや神小ウォークラリー、今後の子どもたちに本当に必要な関係性を作り出す活動をお願いします。	[こころ部] ・縦割り班活動担当	
	●望ましい生活習慣の形成	●早寝、早起き、朝ご飯の徹底 ○健康に良い食事をしていると回答する児童90%以上。 ○登校時や給食前後などの石けん手洗いの徹底 ○給食準備中のマスク着用の徹底 ○悪い事がない日は、9時から10時までには寝ると回答する児童90%以上。	・毎日の健康観察での調査や声かけの徹底。 ・手洗いについては随時声かけをする。 ・保健便り、学級通信などで規則正しい生活習慣の重要性やゲームの使用時間の管理を啓発する。	B	・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。	B	・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。	B	・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。 ・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、いじめアンケートを1、2学期に1回ずつ実施している。お話週間は、1学期にそれぞれ全クラスで実施した。	[すこやか部] ・体力づくり担当 ・健康指導員 ・養護教諭	
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	○安全に関する資質・能力の育成	○運動場で安全に遊ぶことができた」と回答する児童90%以上。 ○自転車ヘルメット着用率90%以上	・月に1度ヘルメット着用、防犯ブザー所持の状況を調査し学校便り等で保護者への啓発を図る。 ・遊具での正しい遊び方、教室等での安全な過ごし方の継続指導	B	・今年度の道徳の授業参観を1学期に2回、い						